

政務活動記録簿

会派名	さわやかな風の会
事業名	先進地視察
実施日	平成30年4月17・18・19日
参加議員	長越修一、依田俊良、山崎康一、中村眞一

1 東御市における課題と研修・調査の目的

<ul style="list-style-type: none"> ・大阪科学技術館の運営について ・議会改革の取り組みについて ・大阪歴史博物館の運営について
--

2 経費

使途項目	経費の内容と内訳		金額 (円)
(該当項目に) 調査研究費 研 修 費 広 報 費 広 聴 費 要請・陳情活動費 会 議 費	電車賃	東御市⇄大阪市	140,560
	飛行機代		
	タクシー代		5,600
	レンタカー		
	ガソリン代		
	宿泊料	26,000円×4名	104,000
	日 当	6,600円×4名	26,400
	資料代		
	謝 礼	お土産代	3,000
	参加負担金		
	入場料	大阪歴史博物館 600円×4名	2,400
	電車賃	難波⇄堺東 520円×4名	2,080
	合 計		284,040

※ 裏面に本事業に要した領収書その他支出を証する書類を添付のこと



実施日時	平成30年4月17日
視察場所及び部局等	大阪科学技術館
視察事項	大阪科学技術館の運営について
報告内容	<p>(1) 視察先概要</p> <p>大阪科学技術館の今後の運営と活用について</p> 
	<p>(2) 視察事項について</p> <p>靱(うつぼ)公園の敷地に日本を代表する約30の先進有力企業・団体が、自社技術に関連した最新の科学技術を「新しい素材を探る」、「楽しい暮らし」、「地球をみつめる」、「情報・映像」、「エネルギー」という5コースで模型やゲームを用いながら解りやすく紹介している。</p> <p>また、見学コースについては、「館内のみの見学」、「見学と映像鑑賞」、「見学と講演」、「見学と実験」の4コースが選択できる。</p>
	<p>(3) 所感・市政に活かせること</p> <p>大阪にある企業、特に電気・ガスなどのエネルギー関連の企業の協賛での展示が多く、大阪科学技術館の運営に活かされている。</p> 

(視察先の写真等がある場合は添付)

実施日時	平成30年4月18日
視察場所及び部局等	大阪府 堺市議会
視察事項	議会改革の取り組みについて
報告内容	<p>(1) 視察先概要</p> <p>大阪府堺市議会は、議会改革の先進地であり、常に全国でのランキングは上位であり、その内容について視察を行った。</p>
	<p>(2) 視察事項について</p> <p>堺市議会では、議会機能の強化及び活性化を図るため、約5年半前に議会向上会議を設置した。議会基本条例を制定して約4年が経過した。早稲田大学マニフェスト研究所など、全国の議会改革度調査において高い評価を得ている議会である。議会向上会議設置から現在までの協議状況や、委員会をインターネット中継で行うなどの説明を受けた。</p>
	<p>(3) 所感・市政に活かせること</p> <p>議会報告会の内容や、委員会での委員間討議の内容、請願・陳情者の意見陳述についても、活かされる所があった。</p>



(視察先の写真等がある場合は添付)

実施日時	平成30年 4 月19日	
視察場所及び 部局等	大阪歴史博物館	
視察事項	歴史博物館の運営・展示について	
報 告 内 容	(1) 視察先概要	
	<p>東御市に「公文書館」がオープンした。今後、どのような形で歴史を残していくか大阪歴史博物館の施設見学を行った。</p>	
	(2) 視察事項について	
<p>大阪歴史博物館は、大阪を代表する歴史の博物館として、大阪城と難波宮跡に隣接する所にあり平成13年に開館して平成28年に15周年を迎えた。大阪の地に育まれた貴重な歴史・文化の遺産を守り伝え、調査研究を行い展示その他によりその成果を伝えている。</p> <p>市民や子ども達に郷土の理解を深めていただくことや、生涯にわたる学びをサポートする大きな歴史博物館となっている。</p>		
(3) 所感・市政に活かせること		
<p>大阪歴史博物館には、10万件の館蔵資料があり、原始から近代にまたがる大阪の文化財である。</p> <p>当館のホームページで一部を公開することになり、順次公開点数を増やすとのこと。</p>		

(視察先の写真等がある場合は添付)

政務活動記録簿

会派名	さわやかな風の会
事業名	議会会派合同視察【東京都大田区、町田市】
実施日	平成30年8月6日(月)～7日(火)
参加議員	長越修一、依田俊良、山崎康一、中村眞一

1 東御市における課題と研修・調査の目的

大田区とは、平成8年に「友好都市提携」、「災害時における大田区と東御市との相互応援に関する協定」を締結し、以来、相互に交流を深めています。

今回の視察では、両区市議会の更なる友好・親善の促進を図るとともに、先進的事例の研修と区民施設の視察を行う。研修内容では、大田区で取り組んでいるICT教育及び環境整備事業について、その取り組み内容と効果、今後の課題について等をお聞きし見識を深める。

また、東御市でも取り組んでいる「ひきこもり者支援体制推進事業」について、先進的に行っている町田市へ視察を行う。特に、ひきこもり等の現状と実態把握について・事業施行までの経過について・福祉、保健医療、教育、就労等のネットワーク構築とその成果について、を中心にお聞きし見識を深める。


2 経費

使途項目	経費の内容と内訳		金額(円)
(該当項目に○)	バス借上げ (有料道路代含)	実費額@16,830 × 4人	67,320
調査研究費	資料代	@ 0 × 4人	0
研修費	謝礼	@ 520 × 4人(視察謝礼)	2,080
広報費	日当	@4,400 × 4人	17,600
広聴費	宿泊	@11,900 × 4人	47,600
要請・陳情活動費			
会議費			
合計	@33,650 × 4人		134,600

※ 裏面に本事業に要した領収書その他支出を証する書類を添付のこと

3 実施概要 (視察箇所ごとに記載)

(No. 1)

実施日時	平成 30 年 8 月 6 日 (月) 午後 1 時～午後 4 時 45 分
視察場所及び 部局等	東京都大田区役所 教育総務部学務課、議会事務局
視察事項	ICT 教育の取り組みについて
報 告 内 容	<p>(1) 視察先概要 大田区では、今年度内に全小中学校全クラスに電子黒板を設置し、教師、児童用タブレット型パソコンを導入して、子ども達が自発的に学ぶ環境を向上させている。</p> <p>(2) 視察事項について ICT 機器を使用すると資料を拡大したり、映像を記録して見せたりと分かりやすく授業をすることができるため、子どもの集中力が増し学習意欲が向上している。 また、子ども達の考えを電子黒板に写し出して共有することで、話し合いが活発化する効果も見られ、今では毎日どこかの授業で使われている。 様々な利点がある ICT 機器でも万能なものではないため、アナログとデジタルのそれぞれの良さを活かして授業を進めていた。</p> <p>(3) 所感・市政に活かせること 東御市においても将来的には必要になってくるが、予算の部分も考えていかなければと思う。</p>
	

(視察先の写真等がある場合は添付)

3 実施概要 (視察箇所ごとに記載)

(No. 2)

実施日時	平成 30 年 8 月 7 日 (火) 午前 10 時～午前 11 時 30 分
視察場所	東京都町田市役所 保健予防課、議会事務局
視察事項	ひきこもり者支援体制推進事業について
報 告 内 容	<p>(1) 視察先概要 「ひきこもり」などに係る実態を把握し、市民、関係機関、行政が一体となって自立を支援して行けるような取り組みを行っている。</p> <p>(2) 視察事項について ひきこもり、ニートなど様々な要因によって社会的な不適應の状態にある若者の回復と、社会への参加、多様な形態の自立ができる仕組みを作り、当事者家族や関係者がひきこもり等の背景を理解して、緩やかな回復を支援し、地域において当事者家族が孤立しない仕組みを作ってい行く事業である。</p> <p>◎ネットワークの構築を進めている。</p> <p>就労 ハローワーク、若者サポートステーション、就労移行事業所、障がい者就労・生活支援センター</p> <p>教育 教育センター、自立支援チーム</p> <p>保健医療 保健予防課、精神保健福祉センター、カウンセリング、デイケア (医療)</p> <p>福祉・居場所 障がい者支援センターデイケア (福祉)、フリースペース放課後等デイサービス、生涯学習センター、市役所 (生活援護課)、社会福祉協議会</p> <p>(3) 所感・市政に活かせること これから東御市でも取り組むべき課題である。</p>

政務活動記録簿

会派名	さわやかな風の会
事業名	議会会派合同視察【新潟県十日町市】
実施日	平成30年8月23日(木)
参加議員	長越修一、依田俊良、山崎康一、中村眞一

1 東御市における課題と研修・調査の目的

地域活性化及び地域づくりの手段として認識されてきた東京藝術大学との域学連携事業については、平成27～29年度の3年間モデル事業(委託事業)として、御牧ふれあいの郷づくり協議会において実施されてきましたが、平成30年度からは地域が主体となって進めることを前提に、更なる地域活性化及び人材育成の推進を目的として、地域が自立し運営できるよう補助金の交付を行うこととなった。

については、「大地の芸術祭の里」として里山の魅力を世界に発信しようと先進的に事業実施している「大地の芸術祭」(3年に1度開催)の取組みを現地視察するとともに、これまでの取組み実績、地元の反応及び今後の展望について参考にすることを目的に視察研修を実施した。

2 経費

使途項目	経費の内容と内訳		金額(円)
(該当項目に○)	バス借上げ (有料道路代含)	実費額@7,022 × 4人	28,088
調査研究費	資料代	@4,000 × 4人	16,000
研修費	謝礼	@184 × 4人(視察謝礼)	736
広報費	日当	@2,200 × 4人	8,800
広聴費			
要請・陳情活動費			
会議費			
合計	@13,406 × 4人		53,624

※ 裏面に本事業に要した領収書その他支出を証する書類を添付のこと

3 実施概要 (視察箇所ごとに記載)

(No.1)

実施日時	平成 30 年 8 月 23 日 (木) 午前 10 時～午前 11 時 30 分
視察場所及び 部局等	新潟県十日町市役所 産業観光部観光交流課、議会事務局
視察事項	「大地の芸術祭の里」として里山の魅力を世界に 発信するまちづくりについて
報 告 内 容	<p>(1) 視察先概要 「大地の芸術祭の里」での地域づくりのあり方は、「妻有方式」として海外メディアでも多数紹介されるなど、国内外で美術の枠を越えた評価を得ている。</p> <p>(2) 視察事項について 3年に1度開催される「大地の芸術祭越後妻有アートトリエンナーレ」の舞台となる越後妻有地域を大地の芸術祭と呼んでいます。 1年を通して地域に内在する様々な価値をアートを媒介として掘り起こし、その魅力を高め世界に発信し地域再生の道筋を築くことを目指していた。NPO 法人越後妻有里山機構が企画、ツアーなどの運営を行っている。</p> <p>(3) 所感・市政に活かせること 前回 2015 年は、約 51 万人の来場数を記録し、約 50 億円の経済効果や、雇用、交流人口をもたらしている。 東御市の芸術祭も、地域活性化事業の柱として前進していくには、地域住民・予算など問題も多い。</p>

(視察先の写真等がある場合は添付)

3 実施概要 (視察箇所ごとに記載)

(No. 2)

実施日時	平成 30 年 8 月 23 日 (木) 午前 11 時 30 分～
視察場所	新潟県十日町市内
視察事項	大地の芸術祭 「越後妻有アートトリエンナーレ 2018」会場視察
報告内容	<p>(1) 視察先概要 越後妻有アートトリエンナーレは、6つのエリアを舞台としている。十日町エリア・川西エリア・津南エリア・中里エリア・松代エリア・松之山エリア</p> <p>(2) 視察事項について コンセプト ①人間は、自然に内包される。 ②アートを道しるべに里山を巡る旅 ③世代、地域、ジャンルを越えた協働 ④あるものを活かし、新しい価値をつくる。 ⑤ユニークな拠点施設 ⑥生活芸術 ⑦グローバル／ローカル 2018年には、約54万人の来場者数を記録した。</p> <p>(3) 所感・市政に活かせること 大勢のサポーターが参加され、一つの文化になっている。</p> 